



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 佐 藤 食 品 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 田 正 博
(コード 2814 東証スタンダード市場)
問 い 合 せ 先 管 理 部 長 江 尻 千 徳
電 話 番 号 0 5 6 8 - 7 7 - 7 3 1 6

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想値と実績値との差異及び
剰余金の配当（中間配当・増配）に関するお知らせ

2025 年 5 月 16 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2025 年 11 月 7 日開催の取締役会において、下記のとおり 2025 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,125	百万円 242	百万円 297	百万円 204	円 銭 54.88
実績値（B）	3,419	372	449	390	109.62
増減額（B－A）	294	129	151	186	－
増減率（％）	9.4	53.5	50.9	91.5	－
（ご参考）前期中間期実績 （2025 年 3 月期中間期）	3,108	256	329	272	69.93

（差異の理由）

第 2 四半期（中間期）業績につきましては、茶エキスを中心に売上高が回復基調で推移したため、2025 年 5 月 16 日に公表いたしました業績予想値を上回る結果となりました。さらに、中間純利益につきましては、固定資産受贈益 123 百万円を計上したことにより、前回発表予想を大きく上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、当社の主要原材料である茶葉原料及び昆布原料の仕入価格の上昇が著しく、第 3 四半期以降、製造コストの増加によって利益率が悪化する可能性を鑑みて、現時点において 2025 年 5 月 16 日に公表いたしました通期業績予想値を据え置くことといたします。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025 年 5 月 16 日公表)	前期実績 (2025 年 3 月期)
基 準 日	2025 年 9 月 30 日	2025 年 9 月 30 日	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	22 円 00 銭	20 円 00 銭	20 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	78 百万円	—	81 百万円
効 力 発 生 日	2025 年 12 月 5 日	—	2024 年 12 月 6 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(理由)

当社は、株主の皆様に対する積極的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけており、業績の見通し、財政状態、配当性向及び純資産配当率等を総合的に勘案して配当を実施することを基本方針としております。

2026 年 3 月期の中間配当につきましては、この基本方針及び 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績等を踏まえ、直近の配当予想である 1 株当たり 20 円から 2 円増配し、1 株当たり 22 円とすることといたします。

また、期末配当につきましては、当初予想通り 1 株当たり 22 円とし、2026 年 3 月期の年間配当は、中間配当 22 円と合わせて、1 株当たり 44 円となる予定です。

(ご参考) 年間配当の内訳

	1 株当たり配当金		
基 準 日	第 2 四半期末	期末	年間
前回予想(2025 年 5 月 16 日公表)	20 円 00 銭	22 円 00 銭	42 円 00 銭
今 回 配 当 予 想	—	22 円 00 銭	44 円 00 銭
当 期 実 績	22 円 00 銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	20 円 00 銭	22 円 00 銭	42 円 00 銭

以 上